

日本遺産 木曽路はすべて山の中 ～山を守り山に生きる～

日本遺産とは地域の歴史的魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーについて文化庁が認定しているものです。本サミットでは日本遺産構成文化財の一つである奈良井宿の「保存」と、日本遺産の目的でもある「活用」による地域活性化の事例をもとに、これからの日本遺産木曽路を考える機会とします。

14:15 木曽踊り (奈良井宿観光案内所 前)

構成文化財のひとつである「木曽踊りと木曽節」は木曽谷に受け継がれる代表的な踊り、民謡です。山深い土地に見出された各地の景勝地や名物のほか、伐り出された木材が川によって運ばれていく情景を彷彿とさせます。

15:00 サミット開会 (奈良井公民館)

オンライン参加申し込みはこちらから→



15:15 講演「なぜ奈良井は保存へ向かったか～過去から現在～」

渡邊 泰 氏 (元塩尻市文化財担当課長)

長野県生まれ。旧檜川村において檜川村誌編集主任を務め『檜川村誌』全6巻を纏める。その後、活動分野を文化財建造物に広げ、塩尻市との合併後は文化財担当課長として主に文化財建造物の保護行政に携わる。現在、全国の複数の自治体で伝統的建造物群保存地区保存審議会委員を務めるほか、各地で重伝建地区の選定に向けた調査に携わっており、後進の育成にも取り組む。

ー15:30～15:40 休憩 (10分)ー

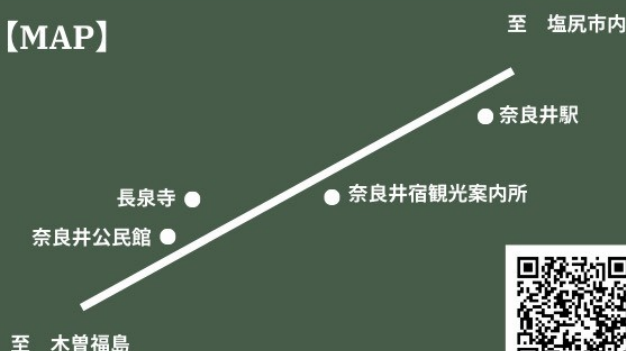
15:40 パネルディスカッション「まちづくりと文化財活用～現在から未来～」

出演者

モデレーター 新 雄太 氏 (東京大学大学院特任助教)
パネリスト 向井 裕明 氏 (木曽地域文化遺産活性化協議会長)
百瀬 敬 氏 (塩尻市長)
小栗 仁志 氏 (中津川市長)
原 久仁男 氏 (木曽町長)
大屋 誠 氏 (上松町長)
奥原 秀一 氏 (木祖村長)
越原 道廣 氏 (王滝村長)
貴舟 豊 氏 (大桑村長)
渡邊 泰 氏 (元塩尻市文化財担当課長)

コメンテーター
文化庁・観光庁

【MAP】



16:50 サミット閉会

詳細はこちらから

